

電源不要の自動ドアの商品化支援

鈴木アドバイザーによる支援

事業の核となる技術を保全し、他社と差別化するための相談から支援開始

(鈴木特許情報AD担当)
(特許権取得に向けた支援)
・経営における知的財産権の位置づけの確認
・開発効率化、強い特許取得のための先行技術の活用支援
・中小企業向けの制度活用提案
・企業主導型の専門家活用支援

(四柳特許流通AD担当)
(特許流通に向けた支援)
・出願特許に基づく技術保護、契約等の重要性を説明
・実施許諾に対する各種契約に関する助言および支援
(事業化に向けた支援)
・ビジネスプラン作成の支援
・事業化支援機関への橋渡し

株式会社福島エコロジカル

他社製品と差別化でき
事業収益にプラスとなる
特許を生かした経営をする
ための基礎知識を学びたい！

自社技術の位置づけを把握して
技術流出を防止しながら
コア技術を早期に権利化し、
付加価値の創造による
事業安定化を図りたい

福島県ベンチャー企業等総合支援事業
採択

特許情報活用等の成果

- ・独自機構の体荷重式ドアを開発
特許出願2件
先行技術調査支援制度を活用
- ・自社出願2件を基礎とした
特許出願1件
早期審査、費用減免制度活用
- ・自社出願に優先権を主張
PCT国際出願1件
- ・製品名称を決定
商標出願1件

国内特許取得 1件

- ・先行技術を活用したことで
開発期間短縮と経費削減！
- ・支援人材により知財創出から
権利化まで自社主導で実現！



この支援によって開発・販売された商品

商品名 「miimo(ミーモ)」(商標登録出願中)

電動式自動ドアと同等のデザイン、機能を実現しました。開閉駆動部をドアフレーム内に収納し、踏み台の沈下量を極力抑える工夫により滑らかで静かな動作を実現しています。電源工事・電気代は一切不要です。

支援先企業の概要

会社名 株式会社福島エコロジカル 代表取締役 中野 泰雄
住所 福島県郡山市富久山町 設立 2007年 資本金 1,000万円
ホームページ <http://www.eco-miimo.co.jp/>

鈴木 優(社団法人発明協会福島県支部) 特許情報活用支援アドバイザーの一言

支援企業は創業間もない企業ですが、社長を含め技術者主体であり、自社知的財産に基づく付加価値創造、持続的成長のビジネスツールとしての知的財産の活用へ向けた支援を行うことになりました。まずは知財を活用した事業イメージを想定していただき、製品開発期間の短縮と経費削減のため先行技術を活用した発明支援と発明展開を行い、次いで強い特許の早期取得を目標として国内・国際特許出願の支援および商標出願の支援を行いました。

特許権を取得したことで収益性を維持するための市場参入障壁の構築や国内外の事業パートナーとの契約などにより、付加価値を高めた事業展開が期待されます。

また、支援企業は福島県内における創業や新技術・独創的な開発商品で新たな需要を切り開こうとしている中小企業の事業展開に要する経費の一部を助成する「福島県ベンチャー企業等総合支援事業」の採択を受けております。



平成21年1月現在